

相模大野図書館 ヤングアダルト向け読書案内

YAD

2023.12

Vol. 31

参加者が選んだ
おすすめ本も紹介!
謎解きイベント
実施報告

司書課程実習に
来てくれた
大学生おすすめの本

毎号恒例
図書館員
おすすめ本

新着紹介
新しい本を
CHECK!

たくさんのご応募ありがとうございました！

イメージキャラクタ名
ついに決定！

巨大化したロボットの謎

2023年夏、閉館後の児童フロアで謎解きイベントを開催しました。普段は入れないレアな場所にも行けたとか……？参加してくれたみなさんのおかげで、「巨大化したロボットの謎」は無事に解決しました♪

謎B

表を使って [] の文字を変換しよう。

(例) [たかま] → も

【表】

か	た	の	み	わ
も	あ	い	せ	
お	ど	は	ら	
ま	き	と	や	ぐ

さなの	またた	とみや	わやぐ	のとみ	きとの
↓	↓	↓	↓	↓	↓
?	?	?	?	?	?

? を左から順に読むと _____①



イベント デ
シュツダイ サレタ
ナゾ ダヨ。
トケルカナ？

謎解きイベント参加者が選んだ おもしろそくな 本



YA706

『かわいい美術に会いに行こう』
マイナビ出版



YA913

『小説弱虫ペダル』
渡辺 航／原作
輔老 心／ノベライズ
岩崎書店
※1～12巻所蔵あり



YA913

『令夢の世界はスリップする
赤い夢へようこそ 前奏曲』
はやみね かおる／著
講談社



デビュー！

Y A キャラクターの名前がついに決まりました！

その名も・・・「YANO 君」です！

ヤーノくんって呼んでね！

タクサンカンカ"エテクレテ

ドウモアリカ"トウ。

コレカラモヨロシクネ。



選考理由

・読みやすさ、呼びやすさ ・図書館名を想起させる

・「Y A」が入っている ・オリジナリティがある

7月1日～8月31日の期間、名前募集をしていました。WEB上や図書館内の投票箱へなんと50件以上の応募がありました！

ヤーノくんは今後マスコットキャラクターとしてY Aに関するいろんな場所で活躍予定です。楽しみにしていてくださいね！

★ヤーノくんの軌跡はY A D 2022年6月からのバックナンバーを見てね。

★図書館員おすすめ本★

図書館員S

サムライ度



[YA913]『サムライ転移 1

お侍さんは異世界でもあんまり変わらない』
四辻 いそら／著 KADOKAWA



戦国末期、黒須家の三男坊は武を極める為に各地を放浪する。ある日、強敵を求めて神に祈ると異世界に迷い込んでいて……？一人の侍が魔物やドワーフや獣人族などがいる魔法の世界に転移させられても、己の武芸をもって切り拓いていく豪胆さに驚きます。数ある異世界転移系の中でもちょっと異色な物語です。



図書館員K

心温まる度



[BF]『迷犬マジック』

山本 甲士／著 双葉社



心が疲れた「人生曇り空」の人達の前に、どこからともなく現れる黒柴の迷い犬マジック。仕方なくお世話し始めると小さな奇跡が訪れて、人生に明るい光が差し込むことに。そして役目を終えたと感じたマジックは、またどこかへ去っていく。そんなさすらいのスーパーセラピードッグ、マジックの活躍はシリーズ3まで楽しめます。



変な家

雨穴 Ukedan / 飛鳥新社
ドアのない謎の空間、二重扉の窓のない子供部屋…。
間取り図から謎を読み解いた先に見た衝撃の真実とは?
新感覚 不動産ミステリー

あなたはこの間取りの「謎」が解けますか?



君の臍臍をたべたい
佐野よる 双葉社

映画化やアニメ化された一冊!
存在のない「僕」と、死と生きる「彼女」
今まで交わることがなかった2人
への2人を繋いだ彼女の秘密の「日記帳」
この日記がひと夏を甘く切ないストーリーに
何度もこのタイトルに、あなたもきっと涙する

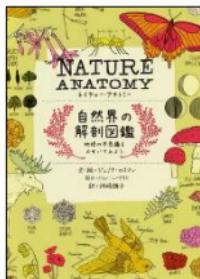
新着情報コーナー

2023年8月以降に相模大野図書館に入った本を、一部紹介します！



「わがまま」と「自己主張」ってどう違う?
言いにくいことって、どんなふうに話したらいいの?
がんばっている友達に何て声かけよう?
本書で上手なコミュニケーション術を身に着けて、「自分らしく」生きる方法を向上させましょう。

YA361 『10代のうちに知っておきたい言葉と心の切りかえ術 日常の“あの場面”をどう乗りきればいいかを学ぶ、話し方教室』
大野 萌子／著 笠間書院



アリの体の構造から、月の満ち欠けまで、身のまわりの自然をじっくり味わうことの楽しさが本書に詰まっています。カラフルなイラストを見るだけでもワクワクした気持ちになりますよ。

YA404 『NATURE ANATOMY 自然界の解剖図鑑 地球の不思議をのぞいてみよう』
ジュリア・ロスマン／文・絵 神崎 朗子／訳 大和書房



「奨学金をだすことにしてたよ。」
曾祖母のつる子から、突然そんな言葉を投げかけられた中学2年生の藤村わかば。奨学金が貰える条件は「今の実力よりひとつ上の学校をめざすこと」。

部活と勉強の両立に試行錯誤しながら、わかばは挑戦するおもしろさに目覚めていきます。

YA913 『つる子さんからの奨学金』
まはら 三桃／著 偕成社